

# 現地 講座

# 北白川・吉田

の遺跡をめぐる

2024 10月26日(土)

比叡山の南西麓に広がる北白川・吉田地域は、京都盆地最古の竪穴住居が見つかった上終町(かみはてちょう)遺跡をはじめとして、縄文時代の集落が次々と営まれました。また、飛鳥時代に造営された北白川廃寺の発掘調査では、国内有数規模の金堂基壇が見ついています。今回の現地講座では、これらの遺跡をはじめとして、北白川・吉田地域の遺跡・史跡を御案内いたします。

## コース

GO

京都芸術大学 大階段下【集合】→北白川廃寺瓦窯跡→上終町遺跡→北白川廃寺(金堂跡・塔跡)→北白川別当町遺跡→白川道・北白川地藏堂→京都大学北部構内(北白川追分町遺跡・火葬塚・土佐山内屋敷跡)→京都大学本部構内遺跡(尾張徳川屋敷跡・文学部陳列館)→「百万遍」バス停【解散】

※午後4時30分頃、解散の予定。※小雨決行・荒天中止

## 参加方法

集合場所 京都芸術大学 大階段下  
※「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」バス停すぐ(白川通東側)  
市バス3系統(松尾橋発)、5系統(京都駅発・国際会館駅前発)、  
204系統(循環系)

受付 当日受付。午後1時30分(午後2時受付終了)  
受付順に10名程度ずつ、約10分間隔で随時出発します。

参加人数 50名(先着順)

問合せ先 京都市考古資料館 Tel.075-432-3245

参加無料



移築された北白川廃寺の瓦積基壇



火葬墓

